

# 監 査 報 告 書

公益社団法人日本サイン協会  
会長 横 山 巖 殿

平成 2 9 年 4 月 7 日

公益社団法人日本サイン協会

監 事 中 野 聖 子 ⑩

同 高 木 誠 一 ⑩

同 宮 崎 金 助 ⑩

私たちは、平成 2 8 年 4 月 1 日から平成 2 9 年 3 月 3 1 日までの平成 2 8 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書及び内訳表、貸借対照表及び内訳表、財産目録、財務諸表に対する注記は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上